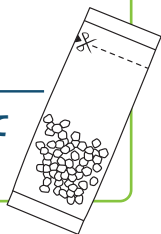


プレバイミス® 顆粒分包を 服用される方とそのご家族へ

この冊子は、プレバイミス® 顆粒の服用・投与のしかたについて
よく知っていただくための服用説明書です



MSD製薬

INVENTING FOR LIFE

もくじ

プレバイミス®顆粒を服用・投与するときの注意点	3
プレバイミス®顆粒の服用・投与のしかた	3
経口で服用する	4
栄養チューブを通して投与する	6
プレバイミス®顆粒分包の保存のしかた	11
プレバイミス®顆粒分包について詳しく知る	11

プレバイミス®顆粒を服用・投与するときの注意点

プレバイミス®顆粒は経口で服用、
または栄養チューブを通して投与してください。

服用するタイミング

- 1日1回毎日決まった時間に服用してください。(_____ 時頃)

服用する量

- あなたの年齢と体重に基づいて医師がお知らせします。(1日 _____ パック)
- 自分の判断で使用をやめたり、服用する量を変えたりしないでください。

プレバイミス®顆粒の服用・投与のしかた

プレバイミス®顆粒の服用・投与のしかたは次の2通りです。
どちらを選択するのは、医師または薬剤師に相談してください。

経口で服用する 4

栄養チューブを通して投与する 6

経口で服用する

プレバイミス®顆粒はやわらかい食べ物に混ぜて服用することが望ましいですが※、そのまま水等の液体で服用することも可能です。やわらかい食べ物に混ぜて服用するときは、以下の手順にしたがってください。 ※小児患者さんでの治験では、やわらかい食べ物に混ぜて服用していました。

プレバイミス®顆粒をやわらかい食べ物に混ぜるときの注意点



- プレバイミス®顆粒はヨーグルト、プリン、ゼリー、アイスなどのやわらかい食べ物に混ぜて服用してください。

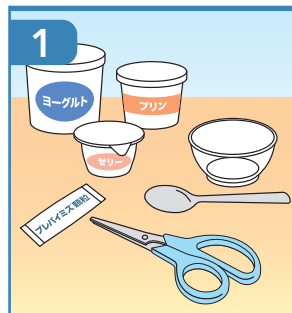
- 熱い食べ物には混ぜないでください。
- やわらかい食べ物に混ぜたお薬は砕いたり噛んだりしないでください。

- プレバイミス®顆粒は食べ物に混ぜてからなるべく10分以内に食べきるようにしてください。

すぐ食べられるように、混ぜ始める前に服用する準備ができていることを確認してください。

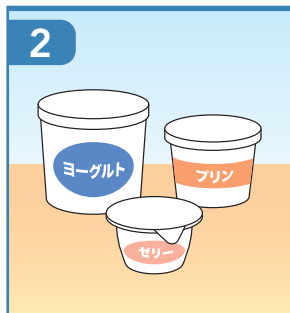
! プレバイミス®顆粒が混ざった食べ物を食べきれなかったり、吐き出してしまった場合は、医師または薬剤師に相談してください。

服用の手順



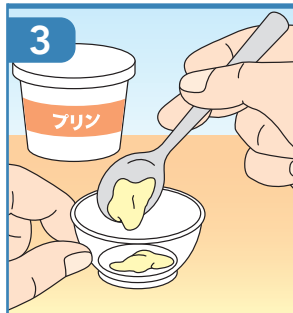
以下のものをすべて、清潔な台の上に用意しましょう。

- 医師から指示された本数の分包
- はさみ
- 小さめのうつわ
- 小さじ (小さいスプーン)

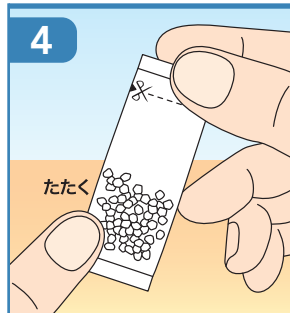


お薬を混ぜるやわらかい食べ物を選びましょう。

(ヨーグルト、プリン、ゼリー、アイスなど、お好みのもの)

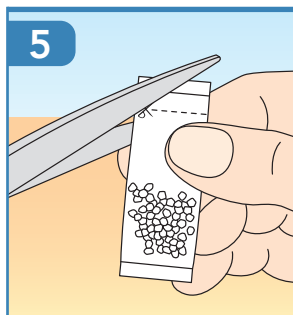


3 小さじ1～3杯のやわらかい食べ物をうつわに入れます。

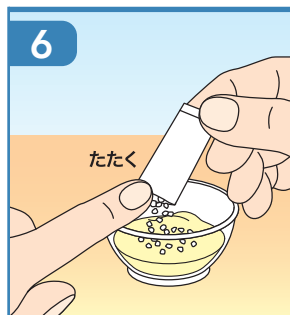


4 分包を指ではじいてお薬を袋の底に集めます。

- 点線を上にして分包を持ちます。

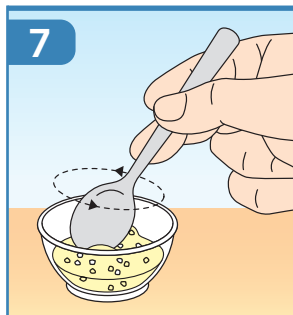


5 点線にそってはさみで切って分包を開けます。

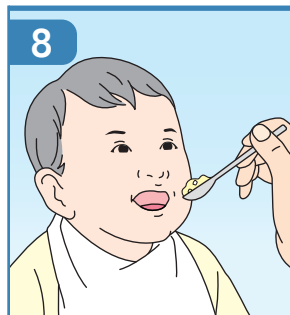


6 分包を軽くたたきながら、中のお薬をすべて、食べ物へ丁寧に振りかけます。

- すべてのお薬がうつわに入り、分包が空になったことを確認します。
- お薬をこぼしてしまった場合は医師または薬剤師に相談してください。



7 小さじで食べ物とお薬を優しく混ぜましょう。



8 お薬が混ざった食べ物をなるべく10分以内に食べましょう。

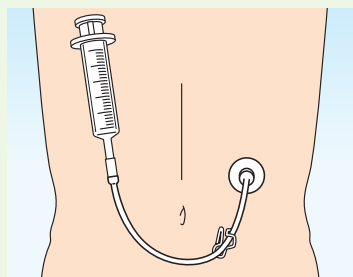
- 食べ終わった後は、うつわや小さじにお薬が残っていないことを確認します。



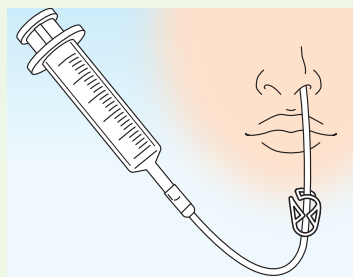
11ページの「プレバイミス®顆粒分包の保存のしかた」と「プレバイミス®顆粒分包について詳しく知る」もご参照ください。

栄養チューブを通して投与する

こちらの手順は、栄養チューブを使っている方向けです。



胃ろうチューブ



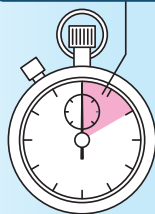
経鼻チューブ

詳しい手順は、医師または薬剤師に相談してください。

プレバイミス®顆粒を液体に混ぜるときの注意点

- プレバイミス®顆粒は牛乳、リンゴジュース、調製ミルクのうち、どれか1つと混ぜて、栄養チューブを通して投与することができます。経鼻チューブを通して投与する場合のみ、これらのほかに水も使うことができます。**胃ろうチューブの場合は、チューブ内にお薬を混ぜた液体が残りがやすくなるため水と混ぜることは推奨されていません。**
- **熱い液体や冷たい液体は使わないでください。**

10分程度待つ



- 混ぜ始める前に投与する準備ができていることを確認してください。
- プレバイミス®顆粒を液体に混ぜた後は、少なくとも10分程度そのままにして、お薬の粒が崩れるのを待ってください。10分経たずに投与すると栄養チューブが詰まる可能性があります。
- 準備ができたらすぐに手順にそって投与してください。

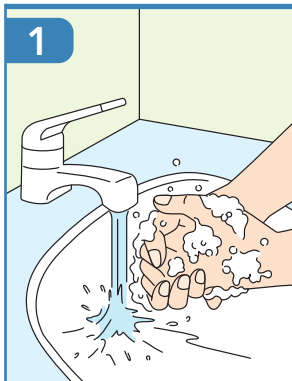


お薬が混ざった液体をすべて投与しきれなかった場合は医師または薬剤師に相談してください。

投与の手順

1

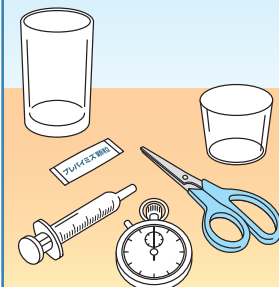
石鹸で手を洗いましょう。



2

以下のものをすべて、清潔な台の上に用意しましょう。

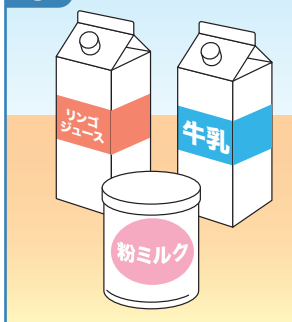
- 医師から指示された本数の分包
- はさみ
- 小さめのコップ
- 栄養チューブ用シリンジ（医師または薬剤師が提供します）
- 15～30mL程度の容器（医師または薬剤師が提供します）



3

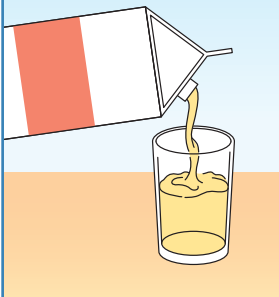
お薬を混ぜる液体を選びましょう。
（牛乳、リンゴジュース、または調製ミルク）

- 経鼻チューブを通して投与する場合のみ、これらのほかに水も使うことができます。
- 熱い液体は使えません。また、冷蔵庫から出した液体は室温に戻してから使ってください。



4

コップに少量の液体を注ぎます。

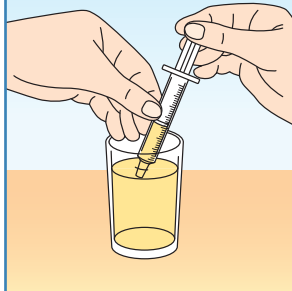


5

シリンジの押子部分を引き上げて、コップから液体を吸い上げます。

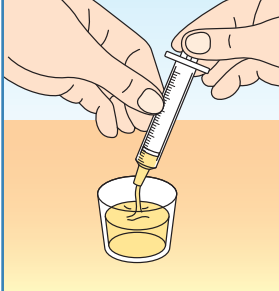
- 医師に指示された量の液体を使いましょう。

mL



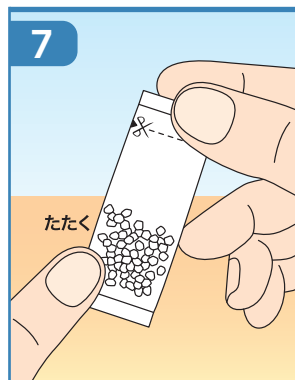
6

押子部分をゆっくりと押して、シリンジ内の液体を容器に入れます。



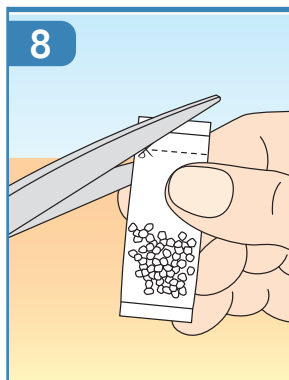
栄養チューブを通して投与する

投与の手順(p.7の続き)

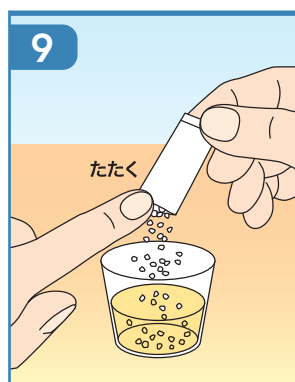


分包を指ではじいてお薬を袋の底に集めます。

- 点線を上にして分包を持ちます。

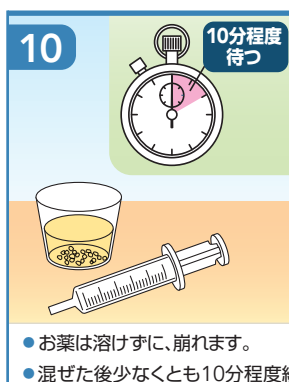


点線にそってのはさみで切って分包を開けます。



分包を軽くたたきながら、中のお薬をすべて、⑥の容器に丁寧に入れます。

- すべてのお薬が容器に入り、分包が空になったことを確認します。
- お薬をこぼしてしまった場合は医師または薬剤師に相談してください。



10分程度、静かに待ちます。

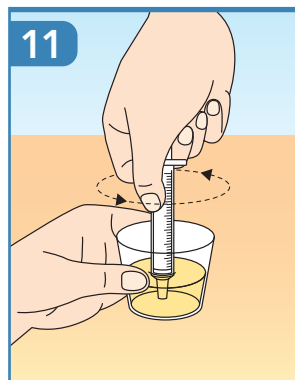
- 容器を振ったり回したりしないでください。

重要

待っている間、容器は小さいお子さんの手の届かない場所に置いてください。

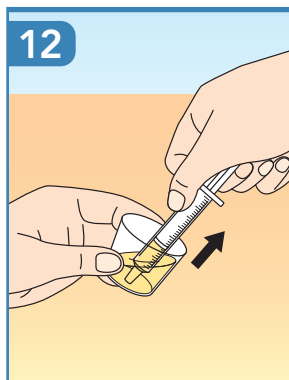
- お薬は溶けずに、崩れます。

- 混ぜた後少なくとも10分程度経ってから、⑪～⑬に進んでください。

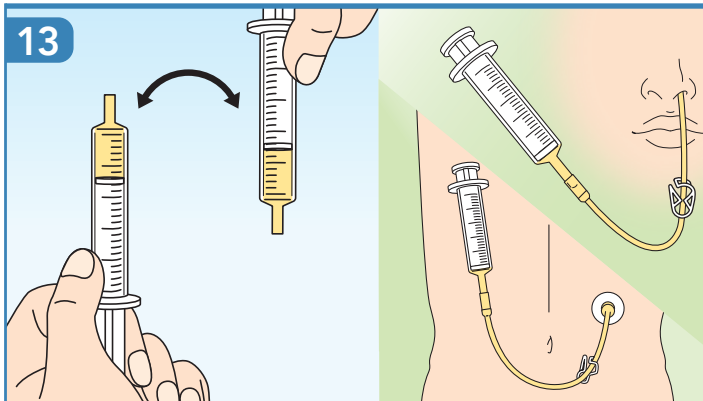


シリンジの先端でゆっくりとかき混ぜましょう。

- 容器を振ったり回したりしないでください。

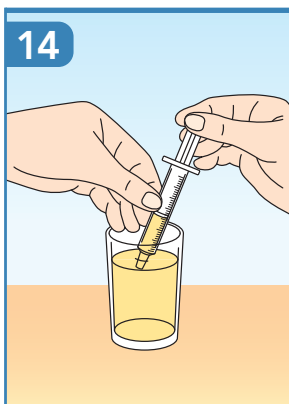


容器を傾けつつ、シリンジの押子部分を引き上げてお薬が混ざった液体をすべて吸い上げます。



お薬が混ざった液体を
投与しましょう。

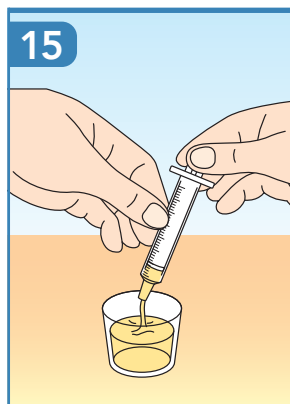
- お薬が底にたまらないようにシリ
ンジをゆっくりとひっくり返します。
- 泡ができてしまうので、シリ
ンジを振らないでください。
- シリンジを栄養チューブに取り
付けます。
- 押子部分をゆっくりと押して、お薬
が混ざった液体を栄養チューブ
に注ぎ込みましょう。



シリンジや容器にお薬
が残らないようすぐ
ため、同じシリンジを
使って、最初のコップ
から新たに液体を吸い
上げます。

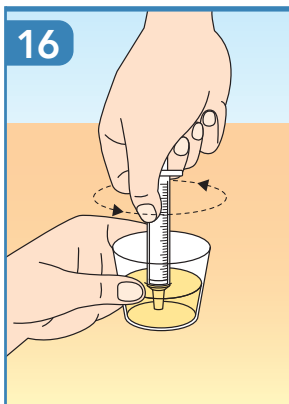
- 医師に指示された量の
液体を使いましょう。

mL



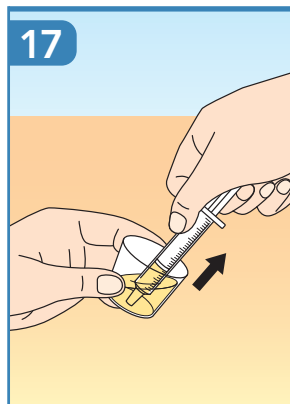
15

①と同様に押子部分を
ゆっくりと押して、シリ
ンジ内の液体をさきほど
使った容器に入れます。



16

①と同様にシリンジの
先端でゆっくりとかき
混ぜましょう。

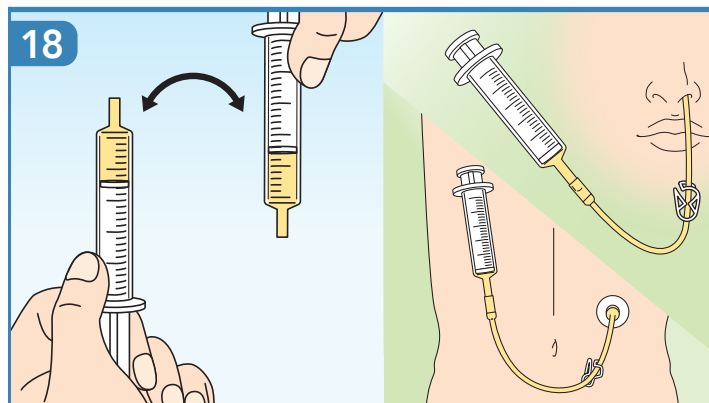


17

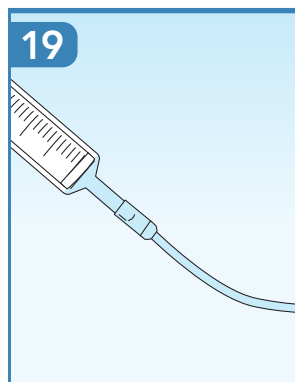
②と同様に容器を傾け
つつ、シリンジの押子
部分を引上げてす
ぎ液をすべて吸い上げ
ます。

栄養チューブを通して投与する

投与の手順(p.9の続き)



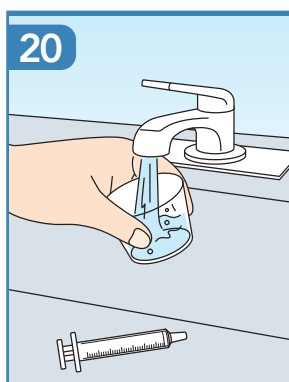
⑬と同様にすずぎ液を
投与しましょう。



最後に栄養チューブに
水を注ぎ込んで、チュー
ブ内に残ったお薬を洗
い流しましょう。

- 医師に指示された量の
水を注ぎ込みましょう。

mL



後片付け

- シリンジと容器をぬる
ま湯と食器用洗剤で
手洗いして、清潔で
乾燥した場所に保管
します。
- シリンジと容器を
洗うときに食器洗浄
機は使わないでく
ださい。
- シリンジと容器は
熱湯をかけたり、
熱湯に入れたりしな
いでください。



11ページの「プレバイミス®顆粒分包の保存のしかた」と
「プレバイミス®顆粒分包について詳しく知る」もご参照ください。

プレバイミス®顆粒分包の保存のしかた

- 室温で保存してください。
- 分包のまま保存し、服用直前に分包から取り出してください。
- プレバイミス®顆粒分包およびすべての器具は、小さいお子さんの手の届かないところに保管してください。

プレバイミス®顆粒分包について詳しく知る

より詳しいプレバイミス®顆粒の服用・投与のしかたについては、医師または薬剤師にご確認いただくとともに、患者さん向け情報もご参照ください。

